



知床へ行く、知床をめぐる


## 道東へのアクセス



女満別空港  
根室中標津空港  
たんちょう釧路空港  
札幌  
新千歳空港

 ウトロ・斜里・清里エリアへは女満別空港が、羅臼・標津エリアへは根室中標津空港が近くて便利。羽田から直行便あり。新千歳空港経由便が便利な場合も。

 札幌からは道央道で旭川経由、紋別自動車道丸瀬布ICまで道路が延び、約6時間半と快速で近くなりました。札幌から直通高速バス「イーグルライナー」、冬は道東観光地を結ぶ「ひがし北海道エクスプレスバス」が快速。

 特急オホーツク(札幌→網走、約5時間20分)が1日4便、そこからバス「エアポートライナー」などに乗り継ぎ1時間40分。


知床観光圏ポータルサイト



飲食店や宿情報はこちらの携帯サイトを!

便利ダイヤル

 JR知床斜里駅 ☎0152-23-2634

 斜里バス ☎0152-23-3145  
(女満別～網走～斜里～ウトロ、札幌～知床ウトロ)  
阿寒バス ☎0153-87-2046  
(標津～羅臼)

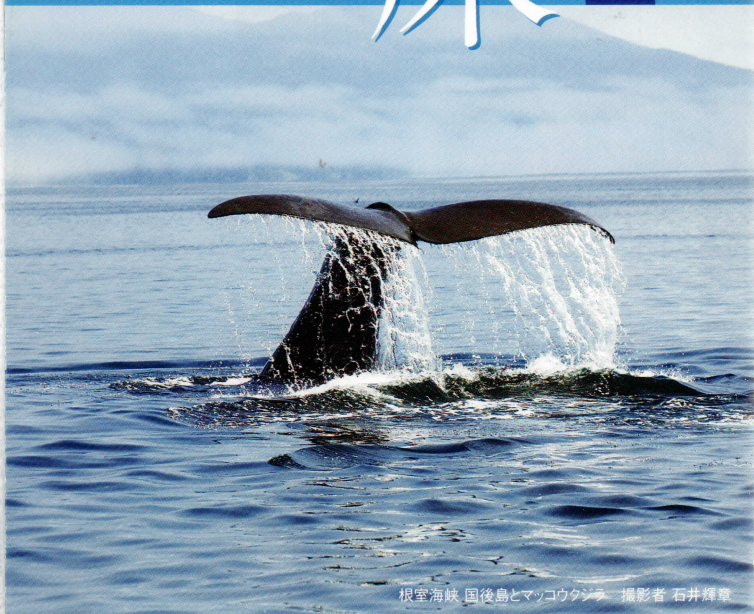
 根室交通(中標津空港線) ☎0153-24-2202

その他交通ダイヤのお問い合わせ・パンフレット送付については各観光協会にて対応可能です。

ウトロエリア	知床観光案内所	☎ 0152-24-2639
羅臼エリア	知床羅臼町観光協会	☎ 0153-87-3360
標津エリア	標津観光案内所	☎ 0153-82-2265
清里エリア	きよさと観光協会	☎ 0152-25-4111
斜里エリア	知床斜里町観光協会	☎ 0152-22-2125

世界  
自然遺産

# 知床



根室海峡 国後島とマッコウクジラ 撮影者 石井輝章

ウトロ発 ヒグマウォッチング船



オドロコ! シレットコ

知床観光圏

rausu shibetsu kiyosato shari

世界自然遺産 知床と周辺広域観光インフォメーション



# 春の知床 初夏の知床



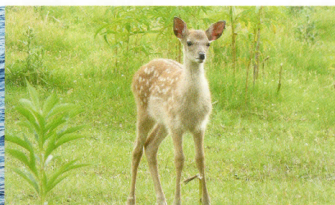
## 雪壁ウォーク

冬期間の閉鎖から開通に向けて除雪作業が進む残雪の知床横断道路を、特別にウォーキングで楽しむイベント。10kmの羅臼コースと知床峠を目指す6kmのウトロコースがある。身長より高い雪壁の迫りに圧倒。頂上では除雪作業を見学。



## シャチ

陸から至近の距離でシャチが見られる。数十頭の群れで現れることも。



## エゾシカの出産

6月ごろはエゾシカの出産シーズン。パンピソのまの白い斑点模様の子シカがあちこちに現れます。

## 高山植物

低標高から見られる高山植物の宝庫、知床。6月から8月は羅臼岳、オロク岩などで花々が見られます。



## キャンプ

### ■清里オートキャンプ場

コテージ、電源カーサイト、各種レンタル有。斜里岳を眺望、温泉施設も近い。

### ■国設知床野営場(ウトロ)

芝のフリーサイトとバンガロー。2010年にパイオイレを新設。

### ■羅臼温泉野営場

国道を挟んだ向いには、無料露天風呂の「熊の湯温泉」があり人気。

### ■みどり工房(斜里市街)

フラットなフリーサイト。バーベキュー棟や子供向け遊具有

### ■しべつ海の公園

オートキャンプサイト、バンガロー、安全に釣りができる突堤があり、道具のレンタルが可能。



## じゃがいも 焼酎仕込み風景 清里

清里焼酎工場では9月中旬～11月下旬に仕込み風景が見学できる。曜日や時間が決まっているので確認を。



## コスモスロード 清里

清里町市街から斜里町市街の手前まで、道道1115沿いに3km以上も続くコスモスの道。周辺はじゃがいもやビートの畑で、時期により収穫風景が見られる。9月～10月下旬ごろまでが見ごろ。

## 秋のイベント



## 標準あきあじまつり

朝獲りサケの激安販売やサケのつかみどり、イクラ丼無料提供など。



## 知床番屋祭

漁師の番屋風に改装された大型の特設夕食会場で新鮮魚介を七輪で味わおう。

## らうす 漁火まつり

イクラ丼無料提供、大炉端焼き、ブランド鮭解体、セリなど



## 野付半島バードウォッチング 標準

野付半島ネイチャーセンターではスノーシューでのトドワラ見学、オオワシやオジロワシを探すツアーなどを実施。



## 神の子池かんじきウォーク 清里

神秘的湖へスノーシューや歩くスキーで2kmほどの雪道散歩。起伏があまりないので、体力に自信がなくても大丈夫。



## 斜里岳雪合戦 清里

相手チームのフラッグを狙い、雪玉が飛び交う、国際ルールに沿ったスポーツ雪合戦。コート際で観戦でき迫力。2月中旬。



## 流水ノロッコ号 斜里

車窓にオホーツク海と流水を見ながら走るトロッコ列車。レトロな客車には夕れマスト・ブルメを自分で焼いて食べることもできます。



## 冬の知床五湖ウォーク ウトロ

歩くスキーを履いて冬季通行止めの知床五湖へ。純白の知床連山と凍結した湖面を歩く貸切感が最高!ガイド同伴限定。



## フレベの滝スノーシュー ウトロ

雪原に残る動物の痕跡、エゾシカ、凍結した滝、断崖からは流水の海などが楽しめるコース。往復1～2時間程度。

# 冬の知床 冬こそ知床へ!



アムール川から流水が接岸し、滝がアイスブルーに凍結。純白の知床連山の絶景と合わせ、カメラマンやリピーターが「知床の本当の魅力は冬」と絶賛する。

## 流水ウォーク ウトロ

ドライスーツを着て一面の流水の上を歩く。漂う氷に揺られたり、すき間の海に浮かんだり、他ではできない貴重な体験。海の中にクリオネがいることも。  
(※)流水ウォークはshinraの登録商標です



## 流水バードウォッチング 羅臼

羅臼港からの観光船で流水の上に天然記念物のオオワシ・オジロワシが高確率で見られる。流水の上で休むアザラシを見に行くことも。

## オーロラファンタジー ウトロ

昭和33年に知床で見られたオーロラをレーザーと妻わらの煙で再現。「冬に行きたい全国のイベント」アンケートで常に上位に入る。昼間の会場も楽しい。





# 絶景スポット

# 知床八景と

知床を代表する景勝地「知床八景」を巡ろう。  
また知床横断道路を通じて根室海峡側の  
羅臼や国立公園以外にも北海道らしい  
大スケールの絶景が広がる。



## 知床峠

知床半島を横断する標高738mの峠。北方領土国後島や根室海峡、目の前にそびえる羅臼岳の絶景を望めます。春～初夏までは羅臼岳の残雪、秋は紅葉の名所。開通期間は4月下旬から11月上旬までです。



## 知床五湖

原生林に囲まれてたたずむ幻想的な5つの湖。高架式木道はオホーツク海、知床連山のパンoramを背にした1湖の眺望が楽しめます。H23年度からは地上遊歩道にガイド付き限定、有料レクチャー受講・自由利用の3つの期間が設けられます。



**フレベの滝**／断崖から染み出すように流れるため「乙女の涙」とも呼ばれる。初夏は展望台から海鳥、途中にはエゾシカが多く見られます。知床自然センターから片道20分のコースです。



**オシンコシンの滝**／日本の滝100選。岩肌を広がって流れ落ち「双美の滝」とも呼ばれる。水しぶきを浴びるほど近くに行ける上部展望台からはオホーツク海を遠望。通年見学可能。



**カムイワッカ湯の滝**／未舗装路を進み、秘境・奥知床を体感。硫黄山から湧き出る温泉が流れる沢を登ると水温30℃の「一の滝」がある。夏～秋のみ通行可、繁忙期マイカー規制あり。



**夕陽台**／国設知床野営場の敷地内にある夕陽の名所。ウトロ漁港の「三角岩」に沈む夕陽が海面に朱色の筋をつくる春から秋、流氷で白く覆われた海面が黄金色に染まる冬、それぞれに美しく印象的です。



**オロコ岩**／高さ60mの巨大な岩で、急な石段を上ると頂上には整備された木道があります。初夏にはユリなどの高山植物が咲き乱れ、青く澄んだオホーツク海や知床連山などが広く見わたせます。



**ブユニ岬**／ウトロから知床自然センターへ向かう途中の上り坂にある絶景と夕陽の名所。国道沿いの撮影スポットとして人気があります。オホーツクの美しい海岸線やウトロ港、冬は流水氷原が一望できます。

## 国立公園外の絶景スポット



**野付半島**／砂でできた半島。数々の花々と原生林が立ち枯れたまま残るドワラ・ナラワラという荒涼とした風景が広がる。

## 知床峠から知床羅臼へ



## クジラの見える丘公園

町中から車で5分。ウッドデッキがありクジラの噴気を丘から観察できる。北方領土・国後島から上がる日の出も絶景。

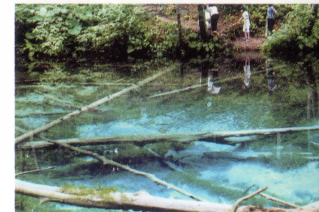


**さくらの滝**／小さな滝を越えようとサクラマスが飛び跳ねる。見ごろは6～8月頃。



## 熊越えの滝

往復20分のお手軽な原生林トレッキングコース。紅葉時期は特に美しい。



**神の子池**／摩周湖の伏流水が湧き上がる、エメラルドブルーの神秘的な池。パワースポットとして近年人気。



## 羅臼湖

訪れる人が少なく静寂感が味わえる。原生林に囲まれた5つの沼を巡るトレッキングコース。一部ぬかるみがあるので長ぐつが必要。



**裏摩周展望台**／神秘的な湖「摩周湖」を眼下に見渡す絶景の展望台。

右記のマークは各スポットがあるエリアを表しています。



標津町



清里町



斜里町市街方面



斜里町ウトロ温泉周辺



羅臼町



# 海から見る知床

## ウトロ港発3航路



### 硫黄山コース

所要時間1時間~のお気軽コース。乙女の涙やカムイワッカの滝を海から見る。小型船は垂直な断崖の迫りを味わえる。



### ヒグマウォッチングコース

小型船のみ。ヒグマの巣となっている海岸を歩くヒグマを8割前後の確率で見られる。秋はサケを捕まえる姿も。



### 知床岬コース

前述のコースの見どころに加え、船や道路で立ち入ることのできない知床岬、カシュニの滝などを眺望するコース。

## 羅臼港発



### ウォッチング船

#### シャチ

主に3月~6月。体長5mを超える海の王者。船に寄り添うことも。



### マッコウクジラ

主に4月~10月。体長15~16mにもなる。吹き上げる噴気が圧巻。



### ハシボンミズナギドリ

主に5月~10月。万単位の群れで遠くオーストラリアから飛来する。



知床では知床五湖など原生林トレッキングをはじめ、様々なアウトドアが楽しめる。各ジャンルの自然ガイドが充実しており、知識も豊富。ぜひ利用したい。



# 自然を体感



### シーカヤック

100mを超える垂直な断崖沿いに進む。「フレベの滝」を海から見上げ、海鳥たちの声を聞こう。



### サーモンフィッシング

事前の申込・登録(締切あり)により雄大な川でサケ・マス釣る。初心者でもガイドが手配できる。



## 日本百名山に挑戦

### 羅臼岳

往復10時間以上。山頂からはオホーツク海・根室海峡を望み、離島のような絶景。8合目の羅臼平には高山植物が咲く。



### 斜里岳

標高1547m。畑作地帯にそびえる秀峰。沢沿いの登山道も清涼感があり、快適。山頂からは大ナラマ。



# 雨でも安心！知床の歴史・産業・文化を学ぶ



### 標津サーモン科学館

世界のサケのことが何でもわかる水族館。遊具が充実の広い公園と遡上観覧施設。地元民も訪れる魚介類の売店やレストランを併設。



### ポー川史跡自然公園

季節折々の花が咲く天然記念物の標津湿原と、7000年前の竪穴式住居群跡や歴史資料館、散策路がある



### 清里焼酎工場

地元特産のジャガイモと大麦を原料とする焼酎工場。入場無料、試飲も可能。隣接するレストハウスで土産販売、レストランあり。



### 知床博物館

貴重な鳥・動物のはく製、先住民に関する出土品をはじめ、知床の自然と歴史に関する膨大な資料や展示品を所蔵する施設。

### 羅臼ビジターセンター

巨大なシャチ骨格標本やダイナビジョン映像などの豊富な展示。入場無料

### 知床自然センター

知床の自然保護活動の拠点。ダイナビジョン映像、売店・レストランあり

### 知床世界遺産センター

知床の見どころや自然の魅力、守るべきルール・マナーを啓発する施設。

## 自然の恵みを体感！野天温泉



**セセキ温泉** 干潮時に出現する海から湧き出る秘湯。岩に囲まれた湯船の解放感とワイルドさを楽しみたい。



**相泊温泉** 海を眺めながら入る、足元から源泉が湧く露天風呂。夏場は男女別々に囲いができる。



**熊の湯** 漁師に愛される、良質で高温のにごり湯。露天風呂・脱衣所とも男女別。無料だがマナーを守り入浴を。



**岩尾別三段の湯** 羅臼岳登山口の名湯。湯船が3段に分かれた露天風呂は無料入浴可。

## 「知床温泉郷」に泊まろう！

- ウトロ温泉 鉄分が多く茶褐色。海を望む露天風呂も
- ウナベツ温泉 内湯のみ。つるつる感あり肌にやさしい
- 斜里温泉 赤褐色の植物性モール温泉
- 岩尾別温泉 「ホテル地の涯」の露天風呂が人気
- 羅臼温泉 高温の源泉。硫黄の香りが漂う
- 標津温泉 自家源泉を持つアットホームな宿が多い。
- 清里温泉 美肌に効果がある植物性モール温泉など